

株主総会資料の電子提供制度に関する当社の当面の方針について

会社法改正によって上場会社に導入が義務付けられた株主総会資料の電子提供制度とは、これまで書面でお送りしていた招集通知等を、原則として自社のホームページ等に掲載する方法により株主さまに提供したものとし、書面でお送りすることを要しないとする制度です。(下記の図をご参照ください。)

この電子提供制度の開始にあたり、当社では、段階的に移行することとし、当面の間はすべての株主さまに株主総会資料を書面でお送りさせていただく予定でございます。

なお、会社法では、インターネットを利用することが困難な株主さま等につきましては、書面の交付を請求することにより、株主総会資料を書面で受け取ることができる制度がございます。当社が今後、本制度の周知の状況を踏まえて、書面の郵送をとりやめ、原則としてウェブサイト上でのご提供のみとする場合は、あらためて書面交付請求についてのご案内をさせていただきます。



電子提供制度に関する
お問合せ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

0120-533-600 受付時間 9:00~17:00
(土・日・休日および12/31~1/3を除く)

本制度について詳しくはこちら <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/kaisyahou>



INVESTOR'S GUIDE けいおう 2022年11月発行

お問合せ内容	部署	電話番号	営業時間・休業日
株主優待・株式等	法務・コンプライアンス部	042-337-3114	9:15~18:00 土日祝・12/29~1/3 休
電車の運賃や時刻、沿線のイベント情報等	京王お客さまセンター	042-357-6161	9:00~18:00 12/30~1/3 休
その他	経理部	042-337-3166	9:15~18:00 土日祝・12/29~1/3 休

※新型コロナウイルス感染症の影響により営業時間・休業日を変更する場合がございます。 ※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



INVESTOR'S GUIDE けいおう

2022年度 第2四半期報告 2022.4.1~2022.9.30



写真：5000系車両（座席指定列車「Mt.TAKAO号」）



本誌は京王ホームページ「IR・企業情報」でもご覧いただけます。
www.keio.co.jp/company/stockholder/business_report/index.html

KEIO 京王電鉄株式会社

ごあいさつ

京王電鉄株式会社
代表取締役社長 社長執行役員

都村 智史



平素は、京王グループをご愛顧いただきまして、まことにありがとうございます。

当期(2022年度)の京王グループは、「中期3カ年経営計画(2022~2024年度)」の初年度として、「日本一安全でサービスの良い鉄道」を目指した各種施策に取り組んでいるほか、魅力的な「まちづくり」に向けて、駅を核とした拠点開発を進めております。また、今後の大規模投資の本格化を見据え、事業の選択と集中により各事業の利益水準を改善し、社会の変化に対応した抜本的な事業構造改革を行います。

2022年度第2四半期決算

当第2四半期の決算は、すべてのセグメントで増収となり、営業収益は1,588億円、営業利益は94億円、純利益は42億円となりました。

通期の見通しにつきましては、不動産販売業においてリノベーション物件の売上増を見込むほか、運輸業やホテル業においては堅調に回復しており、増収を見込んでおります。一方で、旅行業や百貨店業において想定を下回る業績で推移しており、営業収益を3,396億円に見直しております。

なお、当期の中間配当金は1株につき20円いたします。

中期3カ年経営計画の取り組み状況

鉄道事業では、京王線(笹塚駅~仙川駅間)連続立体交差事業を進めているほか、ホームドアの整備、座席指定列車の運行拡大や駅施設リニューアルによるサービス向上に取り組めます。また、2023年度末を目標に、リアルタイム伝送機能付き防犯カメラを全車両、全駅へ設置予定です。鉄

道輸送人員の急激な減少による厳しい環境下においても、将来にわたってより高度な安全・サービスを提供し、公共交通機関の社会的責任を果たし続けていくためには、運賃改定が必要との認識に至り、検討を進めております。一層の経営効率化とともに、これまで以上の鉄道サービスの向上を図ってまいりますので、ご理解賜りたく存じます。

バス事業では、引き続き移動需要に即した運行規模の適正化を図り、効率的に運行することによって利益確保に努めました。また、東京ミッドタウン八重洲内に、京王電鉄バスが運営を担う「バスターミナル東京八重洲」の第1期エリアが開業しました。

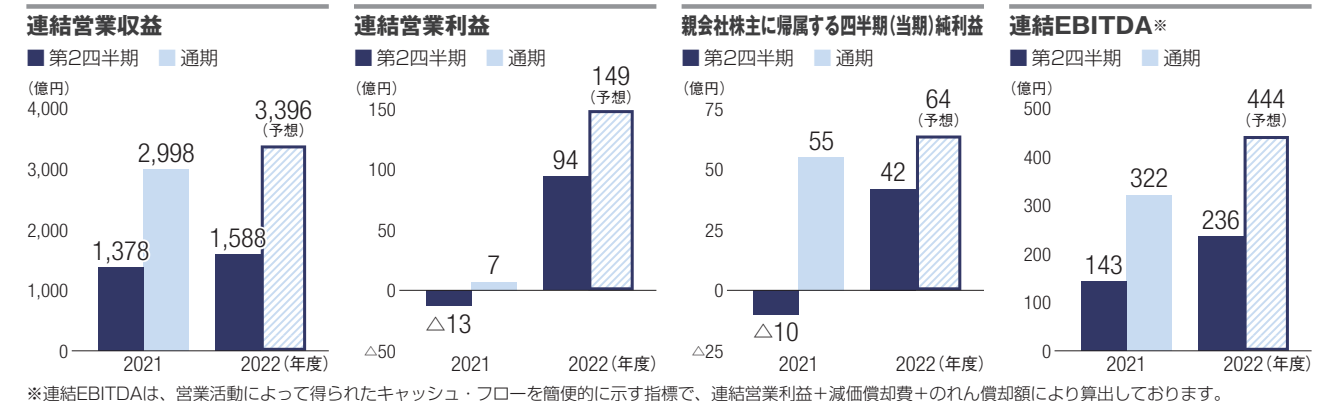
不動産業では、沿線拠点の価値創造を図るため、新宿駅西南口地区開発計画をはじめとした「まちづくり」に地域社会と連携して取り組みます。また、(株)サンウッドと共同事業を実施するなど、新築分譲マンション事業を拡大するとともに、不動産販売業を強化します。

ホテル業では、ホテル全社で早期の営業黒字化を実現するため、水際対策緩和後のインバウンドの取り込みや、全国旅行支援など国内ニーズの取り込みを推進します。

このほか、スタートアップ企業との事業共創による「京王オープンイノベーションプログラム」を実施しています。基幹事業である鉄道事業の抱える課題と、外部企業のもつサービスや技術を組み合わせることで、次の時代につながる移動と沿線の価値向上の実現を目指します。

加えて、専門性の高い人材の育成・採用と多様性の確保を進めるほか、気候変動への対応を行うことにより、サステナブルな経営基盤を整備し、盤石な経営推進体制を構築します。

以上の施策を通じ、京王グループの企業理念である「信頼のトップブランド」の確立を目指してまいりますので、皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

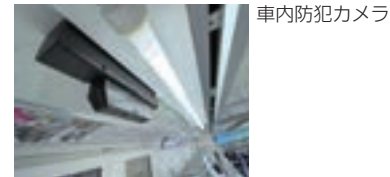


鉄道事業における防犯・安全対策

2021年10月31日に発生した京王線車内傷害事件を受けて、当社では安全・安心のさらなる強化に取り組んでおります。

早期の状況把握に向けた各種防犯カメラの設置

ホーム上防犯カメラを全駅へ設置するとともに、リアルタイム伝送機能を持つ「車内防犯カメラ」を全車両へ設置します。2022年8月から設置に着手しており、設置を完了した車両は10月より運用を開始しました。



車内防犯カメラ



車内防犯カメラを用いて撮影した映像

事件の未然防止に向けた取り組み

駅構内の巡回強化や京王ライナーの警戒添乗を実施し、警備強化を図っているほか、警察との合同での訓練を引き続き実施します。

事故・災害への対処能力向上を目的とした訓練の実施

車両基地で実際に電車や機材を使用し、情報伝達をはじめ、お客さまの救護や迅速な避難誘導、脱線した電車や破損した設備の復旧など、多岐にわたる大規模訓練として「総合事故復旧訓練」を実施しています。今回は、2022年8月から運用を開始したライブコミュニケーションツール「パディコム」で事故現場や避難誘導などの状況も関係者に中継しました。



訓練の様子

パディコムを使用

京王線をご利用の皆様へ

京王線をご利用の際、何か異常を認めた場合には非常用設備の操作等をお願いいたします。

車内の安全確保のためのお知らせを動画にてご案内しておりますので是非ご覧ください。



「バスターミナル東京八重洲」第1期エリアが開業

2022年9月

東京ミッドタウン八重洲内に、UR都市機構が所有し、京王電鉄バスが運営を担う「バスターミナル東京八重洲」が開業しました。JR東京駅(最寄:八重洲南口改札口)から八重洲地下街等を通り地下直結でのアクセスが可能です。また、各設備・店舗等が併設されており、安全かつ快適にバスを利用する機能が充実しています。



地下2階 のりば



地下1階 案内・チケットカウンター

本バスターミナル整備前

バス停が路上等に散在
(わかりづらい、乗換不便)

バスが路上で発着するため、
周辺の歩道・車道が混雑

待合機能が不足
(雨天下のバス待ち、トイレが無い等)

本バスターミナル整備後

東京駅から地下街経由で直結の
バスターミナルに集約

路上のバス停撤去により、
歩道や路上の混雑が緩和され
人や車の流れがスムーズに

安全で快適な待合空間の創出
(屋内にあり、トイレ・商業施設等も利用可)

今後のスケジュール(予定)

本バスターミナルは今回の第1期エリアを含む3つの再開発ビルの地下に整備されるバスターミナルの一部で、各市街地再開発組合からUR都市機構がバスターミナル部分を段階的に取得し、京王電鉄バスが一体的に運営を行います。

2025年度予定の第2期エリア開業を経て、2028年度予定の第3期エリア開業により、国内最大級のバスターミナル全体開業となります。



京王百貨店新宿店の一部をリニューアル

2022年8月～11月

京王百貨店新宿店では、新宿再開発に伴う周辺環境の変化を見据えて行う改装の第一弾として、2～7階フロアの一部をリニューアルしました。西口エリアの今後10年の商環境を支える一翼を担うべく、8年ぶりとなる全館にわたっての大規模改装を足がかりに、より多くのお客さまに愛される店づくりを目指します。

主な新規導入ショップ

●マザーハウス（2階）

「途上国から世界に通用するブランドをつくる」という理念のもと、各国の魅力ある素材と職人の技術を活かしたバッグやジュエリー、アパレルなどをご用意しています。



●伊東屋（5階）

1904年創業の老舗文具店。同社の旗艦店である「銀座 伊東屋」と同じ「買う場所から過ごす場所へ」をコンセプトとした店舗です。筆記具を中心とした日常の「クリエイティブな時」をサポートする約1万5千種類の商品を展開します。



LINE上の専用ECモール「トレくる by KEIO」実証実験

2022年8月～2023年2月

LINE上の専用ECモール「トレくる by KEIO」で注文した商品を最短当日中に駅の専用ロッカーで受け取れる実証実験を開始しました。本ECモールは、京王沿線にある京王百貨店や京王プラザホテルのほか、うかい、富澤商店の各店舗が厳選したコスメやお菓子、お酒等100点以上の商品が並びます。なお、商品は鉄道を活用して配送します。

専用ロッカーは、新宿駅、明大前駅、桜上水駅、八幡山駅、国領駅、調布駅の計6駅に設置されています。



受取専用ロッカーイメージ

「KEIO GROUP HOTELS 宿泊利用券」を発売



全国8都市に展開する京王グループホテルにてご利用いただける、回数券型宿泊利用券を発売しました。宿泊利用券を事前に購入いただき、ご宿泊当日に施設利用料金を別途お支払いいただくことで、一定の料金でご利用いただけます。

サービス概要について

- 宿泊券料金**
- ①基本プラン(30泊) 153,000円(税込)
 - ②ライトプラン(15泊) 93,000円(税込)
- ※宿泊利用時、施設利用料金が別途必要: 3,000円(税込)
(高山グリーンホテルは10,000円(税込))
詳細につきましては右上のQRコードからご覧ください。
- 有効期間** 2023年4月30日(日)チェックアウト分まで

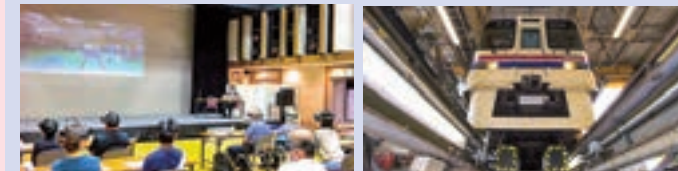


株主様向け施設見学会のご報告

2022年8月、株主様に当社および京王グループへのご理解を一層深めていただくことを目的として、施設見学会を実施し、抽選の結果、合計110名の方にご参加いただきました。

参加された皆様の声（抜粋）

① VRを活用したバーチャル見学会(若葉台工場&高尾山編)(開催日: 8月23日)



京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター(アウラホール)でのVR見学会風景

初のバーチャル体験ができ、通常は見ることができないところ(検車区)が見学できました。また最近高尾山やさる園にも行っていなかったのでもうれしかったです。

② 京王れーるランド&京王あそびの森 HUGHUG <ハグハグ> (開催日: 8月24日)



れーるランド

受付の様子

子供が時を忘れて遊んでくれました。ありがとうございました。

初めてハグハグに来て、楽しい遊具がたくさんで満足でした。



2022年度第2四半期 セグメント別業績

※当社および京王重機整備は複数の事業セグメントに重複して含まれています。
 ※会社名は、2022年9月末現在のものです。

運輸業	
(京王電鉄、京王電鉄バス、京王自動車 ほか)	
営業収益	営業利益
546 億円	46 億円
(前年同期比 14.1%増)	(前年同期比 ー)

鉄道事業では、コロナ禍以前に比べて輸送人員が減少しているものの、前年同期と比べて回復基調にあり、旅客運輸収入が13.1%増(うち定期4.5%増、定期外19.6%増)となりました。また、バス事業およびタクシー業においても、増収となりました。

流通業	
(京王百貨店、京王ストア、京王書籍販売 ほか)	
営業収益	営業利益
480 億円	10 億円
(前年同期比 3.8%増)	(前年同期比 244.1%増)

百貨店業では、営業時間短縮や一部店舗における休業を実施した前年同期に比べて改善し、増収となりました。また、ショッピングセンター事業では、本年3月に開業した「ミカン下北」が寄与したことなどにより増収となりました。一方、ストア業では、巣ごもり需要が前年同期と比べて減少したことなどにより減収となりました。

不動産業	
(京王電鉄、京王不動産、リビタ ほか)	
営業収益	営業利益
222 億円	57 億円
(前年同期比 3.1%増)	(前年同期比 1.3%増)

不動産賃貸業では、既存物件の稼働率向上などにより増収となりました。不動産販売業では、投資用マンションの売上増などにより増収となりました。

レジャー・サービス業	
(京王プラザホテル、京王観光、京王エージェンシー ほか)	
営業収益	営業損失
216 億円	△31 億円
(前年同期比 66.5%増)	(前年同期比 ー)

ホテル業では、コロナ禍以前に比べて宿泊需要が減少しているものの、前年同期と比べて稼働率が回復し増収となりました。レジャー・サービス業全体では前年同期と比べて改善しましたが、営業損失は31億円となりました。

その他業	
(京王設備サービス、京王重機整備、京王建設 ほか)	
営業収益	営業利益
253 億円	11 億円
(前年同期比 1.7%増)	(前年同期比 22.9%減)

建築・土木業では、完成工事高の増加などにより増収となりました。一方、車両整備業では、受注減などにより減収となりました。その他業全体では増収となりましたが、営業利益は粗利益の減少などにより11億円となりました。

2022年度通期 セグメント別予想

運輸業	
営業収益	営業利益
1,106 億円	40 億円
(前期比 11.5%増)	(前期比 ー)

流通業	
営業収益	営業利益
1,009 億円	28 億円
(前期比 4.1%増)	(前期比 42.4%増)

不動産業	
営業収益	営業利益
534 億円	104 億円
(前期比 13.2%増)	(前期比 0.2%減)

レジャー・サービス業	
営業収益	営業損失
486 億円	△59 億円
(前期比 47.4%増)	(前期比 ー)

その他業	
営業収益	営業利益
630 億円	44 億円
(前期比 0.8%増)	(前期比 14.0%減)

AA(ダブルAフラット)の格付けを継続して取得

当社では、鉄道事業における安全性の向上策や、沿線の活性化と競争力の強化に取り組んでいます。また、不安定な経営環境の中で、回復期においては財務規律を重視し、利益の回復、成長につながる投資を行いながら、35%以上の自己資本比率を維持しています。このような自己資本の厚みや財務構成が評価され、1998年に取得した日本格付研究所(JCR)によるAA(ダブルAフラット)の格付けを継続して得ています。

連結貸借対照表

2021年度	2022年度(第2四半期)
資産合計	
9,062 億円	9,022 億円

運転資本等の減少などにより39億円減少しました。

負債合計	
5,639 億円	5,589 億円
工事代金の支払いなどにより49億円減少しました。	

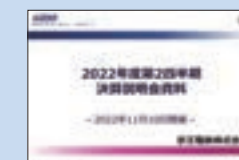
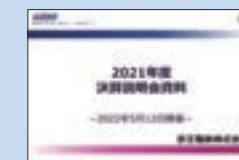
純資産合計	
3,422 億円	3,432 億円

自己資本比率	
37.8%	38.1%

京王ホームページ「決算説明会資料」のご紹介



より詳しい決算情報等を記載しております。あわせてご活用ください。(証券アナリスト・機関投資家の皆様を対象とした内容です。)



株主優待のご案内

年2回送付 基準日 3月31日 5月末送付 (有効期間6月～11月) 基準日 9月30日 11月末送付 (有効期間12月～翌年5月)

株主優待乗車証

ご所有株式数	① 株主優待乗車証
100株以上	電車全線優待乗車券2枚*1
200株以上	200株につき 電車全線優待乗車券4枚
1,000株以上	
6,000株以上	電車全線優待乗車券30枚+ 電車全線優待バス(定期券)1枚*3
11,400株以上	電車全線優待乗車券40枚+ 電車・バス全線優待バス(定期券)1枚*4

② 高速バス優待券*2

選択できません

ご所有株式数に応じて
2枚～11枚

20枚

30枚

株主優待券*5

100株以上ご所有の株主様に発行し、京王百貨店や京王ストアをはじめとした京王グループの店舗、および京王高尾山温泉 / 極楽湯や京王あそびの森 HUGHUG <ハグハグ>等の施設でご利用いただけます。

詳しくは京王ホームページをご覧ください

京王 優待 検索

*1・*2「電車全線優待乗車券」および「高速バス優待券」は1枚につき持参人ご1名様が1回限りご利用いただけます。 *3「優待バス」は、持参人ご1名様がご利用いただけます。
*4 京王電鉄バス、京王バス各社の路線をご利用いただけます。なお、高速バス・空港直行バス・深夜急行バス等特殊バス、西東京バス、コミュニティバスはご利用になれません。
*5 持参人様がご利用いただけます。なお、一部ご優待対象外の商品・サービスがございますので、詳しくは「株主優待券」に記載の各社「ご利用上の注意」をご覧ください。
*6 交換対象の金額式IC定期券以外の区間運賃・期間の金額式IC定期券についても、交換対象の金額式IC定期券との差額をお支払いいただければ交換可能です。
*7 当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して1,000株以上保有され、株主番号が同一である方に限ります。

株主優待乗車証の各種交換制度

「高速バス優待券」交換制度

「①株主優待乗車証」を「②高速バス優待券」と交換いただけます。(①と②はどちらか一方のみの発行)
ご利用いただける高速バスの路線
■ 新宿～松本線 ■ 新宿～安曇野・白馬線 ■ 新宿～長野線 ■ 新宿～飛騨高山線 の4路線

西東京バス「金額式IC定期券」交換制度

「株主優待乗車証」を西東京バスが発行する「金額式IC定期券」と交換いただけます。*6
必要となる株主優待乗車証の枚数 交換対象の金額式IC定期券
株主優待乗車券 28枚 180円区間・1カ月
電車全線優待バス、または電車・バス全線優待バス 1枚 200円区間・6カ月

電車全線優待バス複数枚交換制度

12,000株以上ご所有の株主様は所有株式数に応じて、ご希望により「電車・バス全線優待バス」を「電車全線優待バス」複数枚と交換できます。

ご所有株式数	電車全線優待バス交換枚数
12,000株以上	2枚
20,000株以上	3枚
30,000株以上	4枚
60,000株以上	5枚
100,000株以上	7枚
200,000株以上	10枚

さらに 3年以上1,000株以上ご所有の株主様 長期保有株主優待制度*7

京王れーるランド 京王高尾山温泉 / 極楽湯 高尾山 さる園・野草園

電車全線優待乗車券	8枚
京王れーるランド 入館券引換券	2枚
京王百草園 入園券	2枚
京王高尾山温泉 / 極楽湯 入館券(平日)	2枚
京王あそびの森 HUGHUG <ハグハグ> 入館券(大人)	2枚
高尾山さる園・野草園 入園券	2枚

会社情報

役員一覧

代表取締役会長	こうむら やすし 紅村 康
代表取締役社長 社長執行役員	つむら さとし 都村 智史
取締役 常務執行役員	南 佳孝
取締役 常務執行役員	山岸 真也
取締役 常務執行役員	小野 正浩
取締役 常務執行役員	井上 晋一
取締役	高橋 温
取締役	古市 健
取締役	仲岡 一紀
取締役	若林 克昌
取締役	宮坂 周治
取締役 監査等委員(常勤)	伊藤 俊司
取締役 監査等委員(常勤)	竹川 浩史
取締役 監査等委員	北村 敬子
取締役 監査等委員	金子 正志
執行役員	番 睦
執行役員	熊谷 高志
執行役員	古屋 圭子
執行役員	中瀬 正春
執行役員	加藤 慎司
執行役員	高木 保
執行役員	川田 裕史

会社概要

会社名	京王電鉄株式会社	従業員数	2,460名
会社設立	1948年6月1日	発行可能株式総数	316,046,000株
本社所在地	東京都多摩市 関戸一丁目9番地1	発行済株式の総数	128,550,830株
資本金	590億23百万円	株主数	34,484名 (2022年9月30日現在)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで	公告の方法	電子公告により行います。 (www.keio.co.jp/company/stockholder/koukoku/index.html)
定時株主総会	毎年6月開催	株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
基準日 (株主確定日)	定時株主総会議決権確定 毎年3月31日 期末配当金および株主優待 毎年3月31日 中間配当金および株主優待 毎年9月30日	株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお問合せ先

お手続きの内容	証券会社に口座を開設されている株主様	証券会社に口座を開設されていない株主様 (特別口座の株主様)
住所・氏名などの変更	証券会社に	証券会社に
配当金の受取方法・振込先の変更	証券会社に	証券会社に
単元未満株式の買取・買増請求	証券会社に	証券会社に
マイナンバーのお届出	証券会社に	証券会社に
未払配当金のお支払	証券会社に	証券会社に
その他の株式事務	証券会社に	証券会社に

三井住友信託銀行 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031
(平日9:00～17:00 土・日・祝休)

株式に関するお手続き・よくあるご質問はこちら

(2022年9月30日現在)